

令和5年10月13日

保護者様

玉名市立伊倉小学校
校長 福田 賢一

令和5年度前期学校評価の結果等について（お知らせ）

錦秋の候、保護者の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、先月実施しました前期学校評価について別紙のグラフでお知らせします。また、下記の考察（昨年度のグラフは本校ホームページに掲載しています）をもとに本校教職員で今後の対策を講じていきます。

記

1 昨年度と比べ児童の評価が高くなった項目

- 「主体性」（グラフ②）及び「家庭学習習慣」（グラフ③）

校内研究テーマを「主体的・協働的に学び、自分の考えを表現できる児童の育成」として国語科の説明的文章を中心に取り組んでいることと、各ご家庭の言葉かけによる成果であると考えます。

- 「早寝・早起き・朝ごはん」（グラフ⑨）

各ご家庭のご理解とご協力のお陰であると感謝します。

2 昨年度と比べ児童の評価が低くなった項目

- ◇「読書」（グラフ④）

4月に実施された全国学力・学習状況調査の質問紙調査（6年生）でも「平日の読書を全くしない」との回答が全国に比べ高くなりました。

- ◇「学校・学級が楽しい」（グラフ⑧）

保護者や教職員の評価は児童の受け止め方と違いがあります。

3 児童・保護者・教職員の受け止め方に違いが認められる項目

- △読書（グラフ④）

保護者の読書に関する評価が低い結果となりました。メディアの活用時間（グラフ⑩）とは関連しているようです。

- △「いじめ・差別を許さない」（グラフ⑦）

児童の評価としては昨年度と比べ低くなっています。

4 記述のあったご意見・ご感想について

「学校・学級が楽しい」（グラフ⑧）に関連したご意見がありました。安心な学校として重く受け止めています。学校教育目標「学ぶ喜び、つながる喜び、働く喜びが実感できるチーム伊倉の仲間づくり」の具現化に向け、児童の心身ともに健全な成長を促すとともに、その主体性を活かしながら保護者や地域の方々と連携を図り、教職員一同鋭意改善に努めていきます。今後も本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いします。